駿河台大学 情報処理教育センターより

パソコンの購入で悩んでいる方へご案内

入学前にパソコンを用意すべきか迷っている方は、この資料を参考にしてください。

1 大学ではどんなときにパソコンを使うの？

大学の授業は対面授業が中心ですが、一部の授業はオンラインで実施されることがあります。オンライン授業を受けるには、パソコンやインターネット回線が必要になります。また、情報収集やデータの分析、レポート作成やプレゼンテーションなどでもパソコンを使用します。駿河台大学のキャンパス内には無線 LAN(Wi-Fi)が整備されているほか、ノートパソコンを持ち込んで利用できる環境も整っていますので、大学生活においてパソコンがあると大変便利です。

■具体的な使用シーン

- 各講義のレポート作成
- ゼミにおけるプレゼンテーション(発表)
- パソコン実習科目の予習復習
- オンライン授業
- 就職活動（企業分析やエントリーなど）
- 教職課程科目の学習指導案や教材の作成
- 映像作品の作成や画像編集
- 本学ポータルサイト（ポタロウ）の利用

…など

2 どのようなパソコンがあればいいの？

メディア情報学部

入学後の希望分野に応じて、異なる種類のパソコンを推奨しています。

特に映像・音響系、・デザイン系、アニメーション系を本格的に学びたい場合

Macintosh の利用を推奨します。
Macintosh にはいくつか種類がありますが、予算の問題と大学での利用ということを考えると、

「今、自分がパソコンにかけても大丈夫な金額で、一番良い Mac のノートパソコン」

というのが基本的な考え方になります。あるいは、本格的な制作を行うのは 3 年次以降なので、入学時は安価なパソコンを買っておき、3 年次の夏休みごろに最新型を買う、という方法もあります。**迷うようであれば入学後に各専門分野の教員に相談してからの購入を薦めます。**

映像・音響系、デザイン系、アニメーション系以外を希望する場合

Microsoft Office（Word、Excel、PowerPoint など）がストレスなく動作すればどのような PC でも大丈夫です。

上記を基本的な考え方とした上で、以下、分野別の推奨スペックをご案内します。

映像・音響系、デザイン系、アニメーション系を本格的に学びたい場合

Macintosh（CPU：M4 もしくは M4 Pro、メモリ：24GB 以上のユニファイドメモリ、SSD：512GB 以上を推奨）
例えば、

- MacBook Air 13 inch
- MacBook Pro 14 inch

その他の分野を希望する場合

Windows（CPU：Core i5 以上、メモリ：8GB 以上、SSD：256GB 以上）
Macintosh　どの種類でも良い

○ 入学後の希望分野が未定、あるいは購入に不安がある学生は、以下の教員に相談してください。

映像・音響系：斎賀先生　**デザイン系：**井上先生　**アニメーション系：**髙田先生　**その他：**竹内先生・舘先生

メディア情報学部パソコン購入相談メール（4 人共通）　media_pc@surugadai.ac.jp

○ 現在、インターネットに接続でき、Word、Excel、PowerPoint が問題なく動作するスペックのパソコンを所持している（または利用できる）のであれば、慌てて購入する必要はありません。希望分野が明確になったり、メディア情報学部の実習を体験してからの購入でも問題ありません。

○ 以下のソフトウェアは、入学後に無償で利用できるため、入学前に購入したり、あらかじめインストールされているパソコンを買ったりする必要はありません。

- Microsoft Office（Word、Excel、PowerPoint など）
- Adobe Creative Cloud（Photoshop、Illustrator、InDesign、After Effects、Premiere Pro など）

⬇次ページにつづく

表にまとめると…

希望分野	映像・音響	デザイン	アニメーション	その他全般
相談先	斎賀先生	井上先生	髙田先生	竹内先生・舘先生
	メディア情報学部パソコン購入相談メール（4 人共通）　media_pc@surugadai.ac.jp			
OS	Macintosh			Windows or Macintosh
CPU	Apple M4 チップ もしくは M4 Pro チップ			Core i5 以上
メモリ	24GB 以上			8GB 以上
SSD	512GB 以上			256GB 以上
例	MacBook Air 13 inch、MacBook Pro 14 inch			-

＊入学後に教員に相談してからの購入でも間に合います。

＊分野やスペックで迷っている場合は、あせらないで OK です。

＊Adobe のソフト、Microsoft Office は入学後、無償で利用できます（在学期間のみ）。

3 よくある質問

(1) 必ず自分のパソコンが必要ですか？

大学の授業では、情報収集やデータの分析、レポート作成やプレゼンテーションなどでもパソコンを使用します。駿河台大学のキャンパス内には無線 LAN(Wi-Fi)が整備されているほか、ノートパソコンを持ち込んで利用できる環境も整っていますので、大学生活においてパソコンがあると大変便利です。

(2) パソコンの形状（デスクトップパソコン、ノートパソコン、タブレット等）に指定はありますか？

パソコンの形状に指定はありません。持ち運びと使いやすさから多くの在学生はノートパソコンを使用しています。予算や使用スタイルに合わせて形状やサイズを選択してください。　※（3）も参照してください。

(3) Chromebook や iPad でもいいですか？

Chromebook や iPad は使用できるソフトや機能が限られるため推奨しません。大学の授業で使用するパソコンは、基本的に Windows です（メディア情報学部では Mac を使用する科目もあります）。

(4) 大学から送付されてきた資料で案内されている推奨機種を購入したほうがいいですか？

本学ショッピングセンターが紹介するパソコンは本学の推奨条件は満たしています。選択肢の 1 つとして検討してください。

(5) 大学が無償提供する「Microsoft 365」のサービスをインストールするにはどうしたらいいですか？

個人で所有するパソコンやタブレット端末などに無償で Word、Excel、PowerPoint などの Microsoft Office 製品をインストールするには、大学入学時に付与される ID・パスワードが必要になります。インストール方法については、入学後に大学ポータルサイト(ポタロウ)からマニュアルをダウンロードしてください。

Microsoft 365 は 1 人当たり最大 15 台までインストール可能

Adobe 製品ソフトも駿河台大学在学期間中のみ無償提供しています。

Adobe 製品ソフト(Acrobat DC, Photoshop, Illustrator, Premiere Pro など)の利用を希望する場合は申請が必要です。申請方法については、入学後、大学ポータルサイト(ポタロウ)に掲出されていますのでご確認ください。Adobe は年度毎に申請が必要となります。

このソフトウェアのライセンス期限は、駿河台大学在学期間中のみ有効です。

卒業後はライセンス契約が終了となり、ソフトウェアを使用することができなくなります。